

五色ヶ原 カモシカコース

2018.10.8 ツアー

五色ヶ原は日本の高原散策ではここだけではと思うが（夏期間の知床五湖巡りはあるが）、自由に入山できない所である。しかも完全予約制のガイド付きツアーで基本2名以上の申し込みで6人位集まらないと決行されない。入山料は1人9000円とお高い。前々から関心があったので急遽空きがあったので参加してきた。（コース距離 6.7KM, 食事・休憩含めて約8時間）

自宅 5:10～（安房トンネル経由、74KM）7:00 五色ヶ原の森案内センター 7:30～久手御越滝・牛首・池之俣御輿滝～12:15 烏帽子小屋（昼食）
13:00～ネズ壁・青垂滝（雄滝・雌滝）・布引滝展望台 16:00 出合いの小屋～（送迎バス）16:30 五色ヶ原の森案内センター（解散）

6人ずつ2班に分かれて出発、参加者は老若男女色々だが、山慣れしない感じの人が主体の感。ガイドが要所要所で親切に色々説明しながら歩く。



←五色ヶ原入口

初心者向けなのでほとんど分っている内容が多いが、知らなかった事もあったためにはなった。しかし沢沿いや滝の近くでは水の音などで難聴では聞き取れない事も多かった。



←秘境です

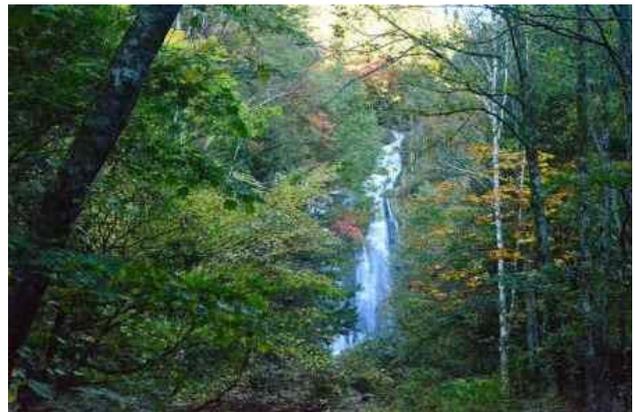
入山口が標高 1360M、最高地点が 1620Mで小さなアップダウンがあったが一般向けではある。入山が制限されているだけあって、自然はかなり残されていた。例えばサルナシの実が道端に有ったり、山ブドウなどはいたる

所に実っているし、きのこも沢山あった。

山ブドウが沢山ある



久手御越滝



滝が何箇所かにあってもいずれも原生林帯にあるので素晴らしい景観であった。残念だったのは紅葉がまだ 1 週間ほど早かった事だ。乗鞍岳の烏帽子岳と恵比須岳からの火山岩で形成された所で、前半はミズナラ・シラカバ・トチノキ・サワグルミ・ダケカンバ・ヒロハカツラ・イタヤカエデ等の広葉樹が多かったが、後半はカラマツ・コメツガ・ソラビソなどの針葉樹が多かった。水辺にはワサビが多く自生していた、花はハクサンカメバヒキオコシなどが咲いていた。青垂滝とその周辺の「柱状節理」は規模・見栄えからして特筆物だった。

ハクサンカメバヒキオコシ



烏帽子小屋



←青垂滝雄滝



なお他に「シラビソコース」も設定されている、参加費がもう少し安ければそれにも参加したいと思うのだが。

赤沼 健治